

政策提言書

市議会として、政策提言をまとめましたので、市におかれましては、その実現について特段のご配慮を賜りますよう強く要望いたします。

令和3年2月22日

新庄市長 山尾順紀 殿

新庄市議会

◆◇◆ 政策提言 ◇◇◆

1. 女性が活躍できるまちづくりについて

(1) 男女共同参画社会の実現について

《提言の趣旨》

新庄市男女共同参画計画の基本理念に「みんなでつくる女(ひと)・人(ひと)・男(ひと) 支え合い とともにきらめく 新庄のまち」を掲げ施策を推進しているが、まだまだ性別役割分担意識が強く根づいている現状である。少子高齢化、人口減少社会の中にあって、さらなる男女共同参画の推進が必要である。

《提言の具体的内容》

- ① 市民のワーク・ライフ・バランスの実現に向けて取り組むこと。
- ② 自治会、自主防災組織における女性の積極的な参画が図られるよう働きかけること。
- ③ 市における女性登用を一層推進するとともに企業団体等の女性登用が促進されるよう働きかけること。
- ④ DV等窓口のワンストップ化を図ること。

(2) 女性が生き生きと活躍できる就業環境の整備について

《提言の趣旨》

若い女性の地元定着率は非常に少ない状況にあり、本市が持続可能な市民生活を展望するうえで大きな課題となっている。昨年、新型コロナウイルス関連の問題に直面する一方で、リモートワーク・ワーケーションなど地方にしながら都市圏と結びついた働き方が提唱されている。女性が生き生きと活躍できる職場環境の構築がますます重要になってきている。

《提言の具体的内容》

- ① インターネット環境が整ったテレワークオフィスと住宅支援等、若い女性が新庄で安心して勤められる環境整備を進めること。
- ② 女性の能力が活かせる、安心して働ける企業の誘致を図ること。

2. 子育てしやすい環境整備について

《提言の趣旨》

新庄市に限らず全国的に人口減少に歯止めがかからず、少子高齢化が進んでいる。少子化となっている主な原因として、生活費や教育費など経済的な不安がある。子育てにかかる経済的負担の軽減を図り子どもを産み育てやすい環境づくりを推進することが必要である。

《提言の具体的内容》

義務教育児童・生徒の制服購入補助など市独自の事業により、経済的負担を軽減し、子育て環境の整備の促進を図ること。

3. 行政手続きのデジタル化の推進について

《提言の趣旨》

日常の生活様式が大きく変化する時代にあって、地域社会と住民サービスと市職員の業務の円滑化に向けてデジタル化を推進し、脱ハンコ行政を進め、市が発行する証明書をコンビニでも交付できるシステムの構築を早急に進める必要がある。

《提言の具体的内容》

- ① 行政のデジタル化に向けた具体的計画を早期に示すこと。
- ② システム構築にあたっては、専門知識のある外部人材等の活用を図ること。
- ③ 市民ニーズでもある証明書等の「コンビニ交付サービス」を早期に実現すること。

4. 農業振興の促進について

《提言の趣旨》

専門職大学の開校に合わせ連携強化による担い手育成と所得向上が定着の課題となる。また地場産作物の育成と作付け拡大による振興を目指し、基幹産業としての位置付けを明確にし、国や県と連携し取り組みを図ることが必要である。

《提言の具体的内容》

新規就農者を含め、多様化する担い手の確保を図るため就農環境の整備を県に働きかけながら進めること。

新たな作物の選定を含め地場産作物の生産力強化を図ることに加えて食品加工等の6次産業化を一層推進することによって所得安定の実現を目指すこと。

5. 災害に強いまちづくりについて

(1) 河川管理の徹底について

《提言の趣旨》

豪雨による水害が毎年のように発生しており道路や農地等に被害をもたらしている。被害を大きくしている要因として支障木、土砂の堆積が言われている。国や県と連携し伐採や浚渫を計画的に進め増水時の氾濫を防ぐ適正な管理を推進すべきである。

《提言の具体的内容》

市内を流れる河川の状況調査を進め、国、県と協力しながら防災対策の観点から適切な管理を早急に講じるよう、河川管理者へ要請すること。

(2) ため池・堤・沼の強靱化について

《提言の趣旨》

決壊等により下流の人家に影響を及ぼすと思われる「防災重点ため池」は、市内に22ヶ所ある。中には江戸時代に造られたものもあり老朽化が懸念される。

《提言の具体的内容》

国が進めようとしている国土強靱化計画にのっとり、現在、市で作成中のハザードマップの結果に基づいて、国・県へ改修等を働きかけること。

